

No.70 ビジネス活用のためのAI・人工知能研修

対象者

- ・ AI（人工知能）がどういうものなのか知りたい方
- ・ AI（人工知能）を職場で使いたいが、どのように活用したらよいかわからない方
- ・ AI（人工知能）の現場導入を検討されているマネジメント層、システム担当の方

よくあるお悩み・ニーズ

- ・ AI（人工知能）を導入しようということは決まったものの、比較検討する基準がわからない
- ・ そもそもAI（人工知能）を職場で活用するイメージがつかない

研修内容・特徴

AIとは何なのか、どんなことができるのか、どうすればできるのかという疑問に、世の中の活用事例を紹介しながら答えます。本研修を通じて、AIに関する知識、簡易で廉価なAIツールについて知り、現場に導入するためには何から始めればよいかを学びます。

※本研修では、PCを使用した演習はございません。

※持ち込んだPCのご利用はできません。

到達目標

- ① AIとは具体的にどのようなことができるのかを理解する
- ② 人工知能の導入にあたって、コストと成果に対する考え方を整理する

研修プログラム

内容	手法
1. AIの活用事例 (1) AI（人工知能）について 【ワーク】 身の回りのAIについて挙げてみる (2) AIの活用事例の整理と紹介	講義 ワーク
2. AIの基本知識 (1) AIの歴史・背景 【ワーク】 AIを用いた自動販売機を考える (2) AIの現状と今後 【ワーク】 AIの導入に伴い増える業務について考える 【参考】 AIの普及による働き方・生活への影響	講義 ワーク
3. AIの仕組み (1) AIで使われるデータ (2) AIの基盤技術 (3) AIの応用技術 【ワーク】 アルコール飲料と一緒に売れるおつまみを開発する為に必要なデータを考える 【ワーク】 宿泊業における需要予測に必要なデータを考える	講義 ワーク
4. AI導入について (1) AI導入のステップ (2) AI導入のポイント	講義
5. AIの費用と成果 (1) AIの費用と成果 (2) AIの導入にかかるコスト (3) 精度を上げるためのコスト (4) AIで開発するツール (5) ツールの比較 (6) AIでやりたいことを検討する 【ワーク①】 職場で導入してみたいAIを挙げてみる 【ワーク②】 ①で考えたAIを導入する上で検討すべき項目について考える	講義 ワーク

内容	手法
6. 職場でA Iを活用するには (1) 職場で始めやすいA Iとは (2) A Iを現場で使うための準備 (3) A I導入時にあると良い知識 (4) 現在の職場でA Iを活用する計画の策定 【ワーク】学んだことを踏まえ、職場でA Iを活用する計画を策定する 【参考】発想の出し方	講義 ワーク

引用

研修実施会社 株式会社インソース

https://www.insource.co.jp/bup/bup_artificial_Intelligence.html